

第4編 計画の推進体制

1 推進体制

市民の健康づくりを効果的に推進するため、市民自らが健康づくりに取り組めるよう、行政をはじめ地域や職域・医療機関・教育機関等、社会全体で、市民一人一人の健康づくりを支援していくことが重要です。そのため、行政や健康づくりに関する団体・関係機関等が互いに協力・連携し、それぞれの役割分担に基づき健康づくりに主体的かつ積極的に取り組むことが必要です。

市では、健康づくりに関する施策を総合的に推進し、健康で豊かな市民生活の実現を図ることを目的に、市長が学識経験者・保健医療関係者・健康関連団体等の代表者などを委員として委嘱し、「高岡市健康づくり推進協議会」を設置しています。協議会では、健康づくり活動の評価や方向性の検討、保健衛生関連組織の強化育成及び健康づくりの普及啓発に関することを協議し、健康寿命を延伸するための様々な活動に取り組んでいます。

2 計画の推進における役割分担

(1) 市民の役割

健やかに自分らしく輝くために、自身の健康状態を把握し、健康的な生活習慣を身につけます。

(2) 家庭の役割

家庭は食習慣等、生活習慣を身につける場であり、生涯にわたっての健康に大きな影響を与えます。また、心身ともにくつろぎ、明日への活力を養う場です。

健康的な生活習慣の確立やこころの健康に向けて、家族ぐるみで取り組みます。

(3) 地域の役割

子どもから高齢者まですべての市民が健やかで心豊かな生活を送れるよう、友人や地域の仲間、ボランティアや自治会等の地域組織が共に助け合いながら健康づくりを進めることが大切です。

特に、健康づくり推進員や母子保健推進員、食生活改善推進員、ヘルスボランティア、環境保健衛生委員、スポーツ推進委員等のおお員等の健康や運動等に関するボランティアは、活動を通じ、市民に身近できめ細やかな健康情報を提供し、地域の健康づくりを推進します。

また、自治会や地域女性ネット等、地域の住民組織と連携を図りながら、健康づくりの輪が広がるよう活動を進めます。

(4) 保育所・幼稚園・学校の役割

子どもたちが多くの時間を過ごす場であり、健康や命の大切さを学び、社会生活の基

礎を身につけ、生涯にわたって自分の健康づくりの資質や能力をはぐくむ重要な役割を担います。

家庭をはじめ、地域の健康づくり関連機関等と連携し、親子を対象とした望ましい生活習慣づくりを推進します。

特に、学校では、発達段階に応じた健康な生活習慣形成のために、喫煙防止教育やがん教育を含めた生活習慣病予防の正しい知識の修得に努めます。

(5) 職場・医療保険者の役割

職場は、青年期から壮年期といった、人生の大半を過ごす場であり、労働者の健康確保の観点から大きな役割を担います。健康に配慮した職場環境や労働環境の整備、健康診査・保健指導の実施に加え、健康教育の開催など、労働者の健康管理や支援を行います。

各医療保険者は、健康診査のデータ分析・評価を行い、被保険者の状況に応じた健康づくりを推進します。

(6) 医療機関、健康づくりに関する団体の役割

医療機関は疾病の重症化予防の観点から、かかりつけ医と専門医療機関や行政機関等との連携をさらに進めます。高岡市医師会、高岡市歯科医師会は、それぞれの専門性を活かし、技術や情報を提供します。

高岡市薬剤師会では、身近にある地域の薬局を窓口として、気軽に相談できる場やがん検診、健康教室等の情報発信の機会を設けるほか、禁煙啓発や禁煙支援を積極的に行います。

(7) 地域包括支援センターの役割

市内11か所の地域包括支援センターは、高齢者が、住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう支援するための拠点として、介護予防に関する相談や認知症高齢者への対応に関するアドバイス、その他高齢者虐待等権利擁護に関する相談等、身近な総合的相談窓口となり、医療、介護、予防、生活支援など、さまざまな面から、高齢者とその家族を支えます。

また、医師やケアマネジャー等、在宅医療や介護、保健、福祉に関わる専門職および関係機関、自治会やボランティア等の地域住民と連携して、地域で高齢者を支えるしくみづくりを進めます。

(8) 健康づくり推進懇話会の役割 地域ぐるみで取り組む健康づくり

28地域健康づくり推進懇話会は、地区担当保健師とともに、地域の健康問題について話し合い、歩こう会や健康教室等、地域の特性を活かした健康づくり活動を企画・開催

します。さらに、28地域健康づくり推進懇話会と健康づくりボランティア団体等が相互に交流を図り、連携の取れた健康づくり活動を進めます。

また、高岡市健康づくり推進懇話会では、市内各地域の健康づくり推進懇話会及び健康づくりボランティア団体等が相互に交流を図り、連携の取れた健康づくり活動ができるように研修会や懇話会の開催、機関紙及び健康づくりに関する啓発媒体の作成を行います。

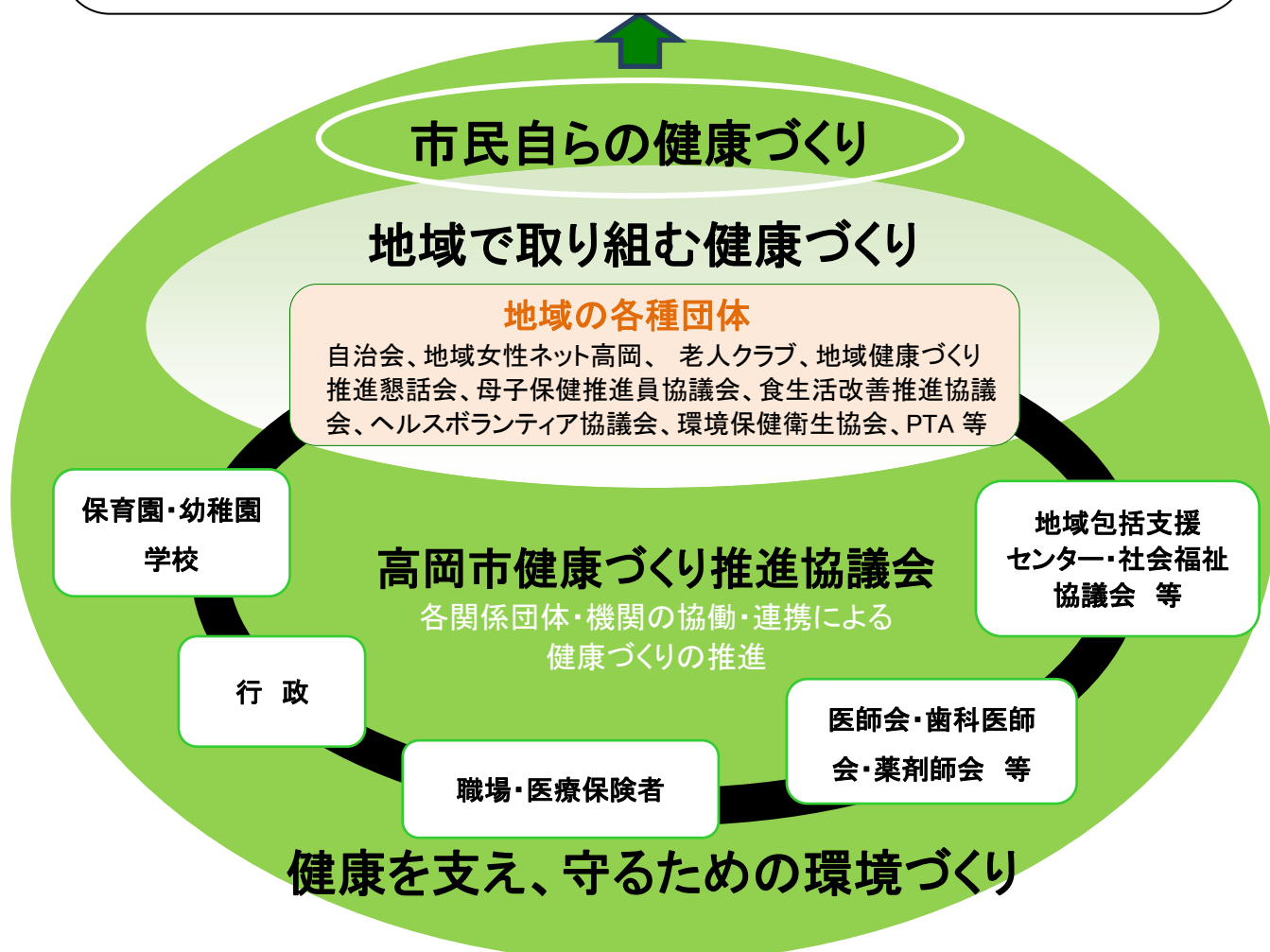
(9) 行政の役割

市民の健康課題や地域特性を明らかにし、「高岡市総合計画」や「健康たかおか輝きプラン(第2次)」を基に総合的かつ計画的に、関係各課が連携し計画の推進状況を確認しながらまちづくりに健康づくりの視点を活かし、施策を推進していく役割を担います。

また、県や保健医療機関、学校、企業、ボランティア団体等、様々な関係機関との横断的な連携・調整を図り、保健センターや公民館など市民の身近な場所を拠点として、地域の実情に応じた支援を行います。

【健康づくりの推進における関係団体の連携体制】

健やかに自分らしく輝き、元気と笑顔があふれるまち



3 計画の進捗管理と評価

「健康たかおか輝きプラン(第2次)」の推進では、行政や健康づくりに関する団体・関係機関等が目標を共有できるよう、客観性のある目標を設け、計画・実施・評価・改善という一連のサイクルに基づき、進捗管理・評価をしていきます。

計画の進捗管理と評価にあたっては、「高岡市健康づくり推進協議会」の専門部会として「健康たかおか輝きプラン(第2次)」推進部会を設置し、この計画に掲げた目標達成のために取り組みの成果を評価し、推進方法を検討します。また、評価の結果は、市民に分かりやすく情報提供します。



[目標の設定]

項目			現状値 (平成28年)	目標 (平成33年)	N0	重点 目標	項目の説明	目標の考え方	
基本目標	健康寿命の延伸	男性	79.49歳	延伸	1		単に健康寿命の延びを見るだけでなく、平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加を目指す。	健康日本21(第二次)目標項目に準ずる	
		女性	83.71歳	延伸	2				
1 青壮年期の健康	(1) 栄養・食生活	20～39歳の朝食をとらない人の割合の減少	男性 22.1%	18%	3		健康づくりに関する市民行動調査において、朝食を「週に1～3日食べる」「食べない」と回答した人の割合		
			女性 12.2%	9%	4				
		野菜を必要量(350g)食べている人の割合の増加		49.5%	60%	5	○	健康づくりに関する市民行動調査において、野菜を毎日必要量(350g)「しっかり食べている」「まあまあ食べている」と回答した人の割合	
		40～74歳までの肥満の人の割合の減少	男性	30.7% (平成27年)	減少	6		高岡市国民健康保険と全国健康保険協会加入者の特定健康診査データをあわせた結果において40～74歳までのBMIが25.0以上の人の割合	
			女性	19.3% (平成27年)	減少	7			
		20～29歳までのやせている女性の割合の減少		31.1%	15%	8		健康づくりに関する市民行動調査において、20～29歳の女性でBMIが18.5未満の人の割合	
	塩分に気をつけている人の割合の増加	男性	今後調査	増加	9		健康づくりに関する市民行動調査において、日頃の食事で塩分に「気をつけている」と回答した人の割合		
		女性	今後調査	増加	10				
	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合の減少	男性	17.1%	13%	11		健康づくりに関する市民行動調査において、1日あたり純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の人の割合	健康日本21(第二次)目標項目に準ずる	
		女性	8.8%	6.4%	12				
	(2) 身体活動・運動	健康づくりのためにからだを動かしている人の割合の増加		62.0%	70%	13		健康づくりに関する市民行動調査において、健康づくりのためにからだを「動かしている」「時々動かしている」と回答した人の割合	
		日常生活における歩数の増加(20～64歳)	男性	6,235歩	7,000歩以上	14	○	健康づくりに関する市民行動調査による、日常生活における歩数	健康日本21(第二次)目標項目に準ずる
女性			5,338歩	6,000歩以上	15				
運動習慣者の割合の増加(20～64歳)		男性	25.0%	36%	16	○	健康づくりに関する市民行動調査において、「1回30分以上の運動やスポーツを週2回以上実施し、1年以上継続している」と回答した人の割合	健康日本21(第二次)目標項目に準ずる	
		女性	17.3%	33%	17				
公共交通の利用者数の増加		人/日	25,047	25,430	18		総合交通課集計	高岡市総合計画まちづくり指標に準ずる	
体育施設の利用者数の増加	人/年	844,951	878,850	19		体育保健課集計			
(3) 歯の健康	60～69歳で「自分の歯は24本以上ある」と答えた人の割合の増加		48.9%	65%	20		健康づくりに関する市民行動調査において、60～69歳で「自分の歯は24本以上ある」と回答した人の割合		
	過去1年間に歯科検診を受診した人の割合の増加	男性	31.2%	27%	22	○	健康づくりに関する市民行動調査において、過去1年間に歯科検診を「受診した」と回答した人の割合		
		女性	4.7%	3%	23				
	妊娠中の喫煙率の低下		1.7%	0%	24		妊娠届出時のアンケートにおいて、「喫煙有」と回答した人の割合	健康日本21(第二次)目標項目に準ずる	
	喫煙が健康に及ぼす影響についての知識を持つ人の割合の増加	心臓病	53.5%	80%以上	25		健康づくりに関する市民行動調査において、タバコを吸っている人への「影響がある」と回答した人の割合		
		脳卒中	59.7%	80%以上	26				
		歯周病	51.9%	80%以上	27				
		糖尿病	今後調査	増加	28				
	受動喫煙が健康に及ぼす影響についての知識を持つ人の割合の増加	子どもの喘息既往	今後調査	増加	29		健康づくりに関する市民行動調査において、タバコを吸っている周りの人への「影響がある」と回答した人の割合		
		乳幼児突然死症候群(SIDS)	今後調査	増加	30				
(5) 心の健康・休養	睡眠による休養を十分とれていない人の割合の減少		18.1%	15%	31	○	健康づくりに関する市民行動調査において、睡眠時間が6時間未満と回答した人の割合	健康日本21(第二次)目標項目に準ずる	
	ストレス解消を行っている人の割合の増加		67.7%	70%	32		健康づくりに関する市民行動調査において、ストレス解消を「行っている」「時々行っている」と回答した人の割合		
2 次世代の健康	3歳児でむし歯のない子の割合の増加		80.9%	増加	33		3歳児健康診査の歯科診察においてむし歯なしの子の割合	子ども・子育て支援事業計画に準ずる	
	12歳児の一人平均むし歯数の減少		1.25本	1.0本未満	34		児童生徒健康診断の結果	県民歯と口の健康プランの目標項目に準ずる	
	10歳(小学5年生)の肥満傾向児の割合の減少		7.9%	7%	35		定期健康診断において、肥満度20%以上の児童の割合	健康日本21(第二次)目標値	
	小児生活習慣病予防健診において異常なしと判定を受けた児童生徒の割合の増加	小学4年生	61.9%	70%以上	36		小児生活習慣病予防健診の結果		
		中学1年生	64.3%	75%以上	37				
3 高齢期の健康	80～84歳の要介護2以上の者の割合の減少		13.4%	減少	38		高齢介護課集計	本市の健康寿命算出における障害期間の定義を要介護2以上としている	
	低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の減少		17.1%	22%	39		健康づくりに関する市民行動調査において、65歳以上でBMI20以下の人の割合	健康日本21(第二次)目標項目に準ずる	
	住民主体の通いの場への65歳以上の人の参加割合の増加		2.5%	高齢者人口の10%	40		高齢介護課集計	高岡市高齢者保健福祉計画、高岡市介護保険事業計画に準ずる	
	認知症サポーター養成数の増加		14,538人	20,000人	41		高齢介護課集計	高岡市総合計画まちづくり指標に準ずる	
4 人とのつながり	地域の人々はお互い助け合っていると思う人の割合の増加		70.2%	75%	42		健康づくりに関する市民行動調査において、あなたのお住まいの地域の人々は、お互いに助け合っていると「強く思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答した人の割合		
	「高岡再発見プログラム」参加者数の増加		今後調査	1,500人	43		学校教育課集計		
	高岡型地域福祉ネットワークづくりの実施地区数の維持		27地区	27地区	44		社会福祉課集計	各地域でのネットワークを強化し、福祉活動に取り組み続けることが重要である	

項目		現状値 (平成28年)	目標 (平成33年)	N0	重点 目標	項目の説明	目標の考え方		
生活習慣病の重症化予防	1 がん	がん検診受診率の向上	肺	28.7%	50%	45	高岡市の保健事業概要 高岡市の保健事業概要(翌年5月現在までの受診率)	富山県がん対策推進計画の目標に準じる	
			胃	23.8%	50%	46			
			大腸	27.4%	50%	47			○
			子宮	26.9%	50%	48			
			乳	26.5%	50%	49			
	がん検診精密検査の受診率の向上	肺	87.3%	100%	50				
		胃	97.2%	100%	51				
		大腸	84.7%	100%	52				
		子宮	100.0%	100%	53				
		乳	93.7%	100%	54				
2 循環器	特定健康診査の受診率の向上		53.2% (平成27年)	増加	55	○	高岡市国民健康保険と全国健康保険協会加入者の特定健康診査データをあわせた結果		
	40～74歳までのメタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合の減少	男性	42.0% (平成27年)	減少	56		"		
		女性	15.2% (平成27年)	減少	57				
	3 糖尿病	40～74歳までのHbA1cが5.6%以上または空腹時血糖100mg/dl以上の者の減少		60.5% (平成27年)	減少	58		"	
40～74歳までのHbA1cが8.4%以上の者の減少			1.6% (平成27年)	減少	59				
4 慢性閉塞性肺疾患	COPDについての知識を持つ人の割合の増加		今後調査	増加	60				
	喫煙率の低下(再掲)	男性	31.2%	27%	61		健康づくりに関する市民行動調査において、現在タバコを「吸っている」と回答した人の割合		
女性	4.7%	3%	62						
住む人が健康になるまちづくり	1 栄養・食生活	健康寿命日本一応援店登録数(高岡市分)の増加(累計)		今後調査	増加	63	富山県健康課集計		
		農産物直売所及びインショップ設置数の増加		21カ所	維持	64	農業水産課集計		
	2 運動しやすい環境の整備	地域健康づくり推進懇話会歩こう会の参加延人数の増加		2,750人	増加	65	健康増進課集計		
	3 受動喫煙	「とやま受動喫煙防止ステッカー」申請施設数(高岡市分)の増加(累計)		37施設	増加	66	富山県健康課集計		
	4 職場におけることと身体の健康づくり	健康経営に取り組むことを宣言する「健康企業宣言」を行う企業の増加		26 事業所	増加	67	全国健康保険協会富山支部「健康企業宣言」登録事業所数		
	ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定数の増加		33 事業所	増加	68	男女平等・共同参画課集計	男女平等推進プラン(第2次)指標に準ずる		
	ワーク・ライフ・バランスの実現度(就学前)の向上		56.7%	60%	69	子ども・子育て課、男女平等・共同参画課集計			
5 健康情報の提供体制整備	スマートフォン用子育て情報提供アプリ(ねねネットたかおか)登録者数の増加		854人	9,000人	70	子ども・子育て課集計	高岡市総合計画まちづくり指標に準ずる		